

～小学5・6年生の英語授業記録などです。～

Why do you study English?

英語を勉強していて、楽しかったり、面白いこともあると思いますが、難しいことや大変なこと、めんどくさいことももちろんあります。そういったときに、「なぜ英語を勉強するか？」を明確にすることで困難を乗り越えるエネルギーになります。事実やデータをもとにしたものですが、あくまで私の個人的な見解も含まれていますので、参考程度に見ていただけたらと思います。

英語は何のために勉強するのか？



まずは、子どもたちに「どうしてだと思う？」と聞いてみました。

「外国の人が来た時に話すため。」

「外国に行ったときに、役に立つから。」

など答えてくれました。

1. 10年前、20年前によく言われていたこと。

「英語ができないと大人になってから、困るよ！」

平成 令和

1. 昔言われていたこと

私は43歳ですが、私が学生のころ、大人からよく言われていたのは、「英語できないと困るよ～」という言葉でした。

当然、ものを知らない私は、「そうなんだ。」と思って、遊びをやめたり、サッカーをせずに英語の勉強をしたりしていました。

2. 実際に自分も大人になって、...

・そんなに困ったことはなかった。
「英語ができなくてめっちゃ困った！」とか
「英語ができなくて生きていけない！」とか、
そんな感じのことはなかった。

・英語の先生という仕事⇒学校や仕事では英語を使う。
学校以外ではほとんど使わなかった。

・正直「英語って本当に必要なあ。」と思うこともあった。



2. 実際に大人になって。

しかし、実際に大人になって、英語を使う場面があったり、英語ができなくて困ることはあまりありませんでした。英語教師の仕事をしていたので、学校では英語を使いますが、学校外ではほとんど英語を使うことはありません。正直「本当に英語って必要なのかな？」と思うこともありました。

3. 2021年、今からの世代について、...

「英語がこれからめっちゃ大事！」

「英語できないとめっちゃ困る！」



3. 2022年、今からの世代について

今からの世代がどう言われているかというと、

「英語がこれからめっちゃ大事！」

「英語できないと困る！」今言われてるこれは、本当なのでしょうが？

しかし、答えはありません。自分たちで状況から自分で考えないといけません。

4. 日本の景気



4. 日本の景気

日本の景気はここ数十年、低迷しています。

4. 日本の景気

日本の給料(初任給)

2001年(20年前) 約20万円
↓
2021年(今) 約20万円

諸外国の給料(初任給)

スイス
2001年(20年前) 約20万円
↓
2021年(今) 約71万円

韓国
2001年(20年前) 約13万円
↓
2021年(今) 約33万円

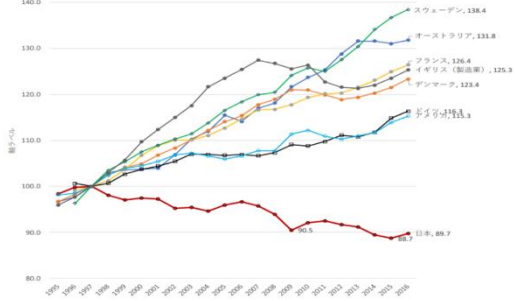
大卒初任給の比較で国ごとの比較をすることもあります。

日本・・・20年前(約20万円)⇒昨今(約20万円)

スイス・・・20年前(約20万円)⇒昨今(約71万円)

韓国・・・20年前(約13万円)⇒昨今(約33万円)

実質賃金指数の推移の国際比較 (1997年=100)



左のグラフは各国の賃金の推移と変化。

スウェーデン、オーストラリア、フランス、イギリス、デンマーク、アメリカなどが上昇傾向で、日本は下降傾向。

5. さらに「コロナ」がやってきて、...

- ・唐津でもいろんな会社やお店が倒産している。
- ・会社やお店から仕事を辞めさせられた人もいる。
- ・東京、大阪、福岡などの大都会はもっと多くの会社やお店が大変。



5. さらに「コロナ」がやってきて、

いろんな会社やお店が苦戦している。

唐津も大変だが、都会はもっとたいへんなところもある。

5. 若い人たちは？

- ・高校、専門学校、短大、大学、大学院を卒業した人たち

⇒働くところが減って困っている。



6. 若い人たちは？

学校を卒業して、今から仕事をしようとしている人たちは、仕事や職場が減って、困る人もいるという現状もある。

6. 海外の会社や企業は、...

- ・好調な会社や企業が日本よりも多い。
- ・海外で英語を使う国のお店のお客さんは世界中の人。
- ・インターネットを使ったビジネスをしている企業はコロナ禍で今までより成長した会社も少なくない。
- ・海外の企業がどんどん日本に入ってきている。



6. 海外の会社や企業

海外の企業や会社も苦戦しているが、英語でビジネスをしている企業には好調な企業も多い。

IT やインターネットを活用したビジネスは今までより成長している業界もある。

6. 英語を使って働くということ。

- ・他にもあるのこれだけではない。

- しかし
- ・今、もっとも好調な分野。(特に東南アジア)
 - ・働くところが増えている。
 - ・安定している。
 - ・給料も高くなってきている。

まずは、**知ろう!**



7. 英語を使って働くということ。

「英語を使わなければならない。」ということではない。いろんな世界があるので、いろんな道もあるはず。

しかし、英語を使った仕事の分野は東南アジアを中心にとっても成長し、安定しはじめています。

8. まとめ

どの仕事をするかは自由。

しかし、英語を使って世界を相手にするが収入などは高い。

楽しいこともしやすくなる。

より多くの情報が早く入手できる。

※日々、世の中の状況の変化に伴い、人々の感情や判断基準も変動するものです。時折、こうやって、根本を見つめなおしてみたいと思います。

英語は何のために勉強するか?の結論

- ・どの仕事をするかは自由。
- ・英語を使わなくてもいいかもしれない。
- ・ただ、英語を使って仕事をした方が、収入が高くなる。
- ・楽しいことをしやすい。
- ・より多くの情報をより早く入手でき

自分の良い将来
家族や大切な人
の幸せ

